



進路だより

札幌市立厚別南中学校
第14号
2026.7.22(水)発行

進路希望実現のために ⑤

*私立高校について特集します。全3回の予定です。

◎私立高校について

私立高等学校にも、公立と同じように、3つの課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程)があります。公立高等学校と違い、学区の制限を受けずに受験できるので、全国の高等学校を受験することができます。(道内には、全日制と通信制、山の手高校の昼間定時制があります。)学科は、普通科、英語科、音楽科、美術科、食物科、アグリクリエイト科(農業)などがあります。

普通科では、学力レベルや進路希望に応じて、複数のコースを設定している高校が多く、進学や就職などの高校卒業後の様々な進路希望に対応しています。コース名は各校独自の呼称です。公立と比べて授業料などの費用の負担が大きいといわれていますが、国の就学支援金制度によって、費用の負担が少なくなり、私立高校を第一希望とする人も増えてきています。

1. 全日制私立高校

設置者が民間の学校法人であるため、学校ごとの独自性が強いという特徴があります。教育方針や教育内容が違い、独自色が強い高校が多く見られます。キリスト教系、仏教系の学校法人では、宗教に関する時間があったり、行事が行われたりします。施設・設備が公立高校よりも充実している高校が多いのも特徴といえます。

《大学の系列高校》	北海、北海学園札幌、北海道科学大学、東海大学付属札幌、札幌日本大学 北星学園大学附属、札幌大谷、立命館慶祥、北星学園女子、札幌龍谷学園 酪農学園大学附属とわの森三愛、北海道文教大学附属、藤女子
《キリスト教系高校》	札幌光星、北星学園大学附属、北星学園女子、 酪農学園大学附属とわの森三愛、藤女子
《仏教系高校》	札幌大谷、札幌龍谷学園

2. 全日制私立高校の入試区分

北海道内の多くの私立高校では、以前から「その学校のみに出願する」または「その学校を第一志望とする」ことを条件として、一般入試よりも入試の時期を早め、試験科目を減らしたり、出願基準を明確に学習点で示したりする入試が行われています。入試時期に合わせて「1月入試」とよび、「単願」「専願」「推薦」の区分があります。これらの呼称や内容は、完全には統一されておらず、高校によって違う場合があります。各高校のパンフレットや入試要項などで、よく確かめてください。

- 「**単願**」:主に「**その学校のみに出願する**」ことをさします。他校と併願できません。
- 「**専願**」:主に「**その学校を第一志望とする**」ことをさします。他校と併願できますが合格したら、必ず入学することが条件になります。
- 「**推薦**」:推薦入試は、筆記試験がなく面接と調査書で合否判定する学校が多く、「単願」か「専願」であることが条件になるのが一般的です。

*公立高校を第一希望として、私立高校を併願する場合には、「**一般入試(2月入試)**」を受験するのが基本です。ただし例外もあり、札幌日本大学高校では、併願可能な推薦入試(推薦Ⅲ)を設定しています。

- 「**一般入試**」:【A日程】と【B日程】で日程が分かれているので、私立2校を受験することができます。

一般入試日: 令和9年2月16日(火)・17日(水)
《A日程校》 北海学園札幌、北海道科学大学、札幌静修、札幌北斗、札幌光星、札幌山の手 札幌新陽、東海大学付属札幌、札幌創成、札幌日本大学、小樽明峰、札幌大谷、 藤女子、日本航空北海道
一般入試日: 令和9年2月19日(金)
《B日程校》 北海、北星学園女子、北星学園大学附属、立命館慶祥、札幌第一、札幌龍谷学園 酪農学園大学附属とわの森三愛、北海道文教大学附属、小樽双葉